

令和6年度 学校評価（自己評価アンケート）

◎記入に際して

○「学校経営方針」「教育課程」「教育計画」を見ながら個人で評価してください。

○評価は、個人として評価してください。

○評価は、A～Eの当てはまる欄に「○」を付けてください。

◎評価の基準は、以下の通りです。

A：とても思う B：思う C：あまり思わない D：思わない E：分からぬ

1 重点について		A	B	C	D	E
(1)	わくわくしながら探究する学びの実現に努めている。	18	78	3	0	0
(2)	他者の思いや考えを認め合い尊重し合う学びの実現に努めている。	42	54	4	0	0
(3)	社会(人)の役に立つ喜びを実感する学びの実現に努めている。	15	75	9	0	0

2 教育課程(授業時数等) の管理		A	B	C	D	E
(1)	年間指導計画に基づいて、教科等の学習を確実に実施している。	36	57	0	0	6
(2)	授業時数の管理を適正に行っている。	24	69	0	0	6

3 学習について		A	B	C	D	E
(1)	課題(めあて)について、児童が自分で考えたり、友達と考えたりする時間を取り入れている。	36	60	3	0	0
(2)	児童が自ら考えることや、課題を解決することを大切にした授業を行っている。	27	72	0	0	0
(3)	黒板の書き方やプリントなどを工夫している。	21	63	12	0	3
(4)	授業では、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会を設定している。	30	60	9	0	0
(5)	映像やタブレットを工夫し、分かりやすい授業をしている。	30	66	3	0	0
(6)	時間を守り、始業終業時刻を大切にした授業を行っている。	39	48	9	0	3
(7)	「せたがや探究的な学び」の4つの探究プロセスを理解している。	18	72	9	0	0
(8)	児童自ら問い合わせをもち、課題を設定する工夫を行っている。	18	69	12	0	0
(9)	児童が主体的に課題解決の方法を考えることができるよう手助けなどを工夫している。	21	66	12	0	0
(10)	協働して学ぶ機会を意図的に設定している。	27	60	12	0	0
(11)	学びを振り返り、次につなげる過程を大切にしている。	21	63	15	0	0
(12)	他者や地域(社会)とつながり共感・協働する学びを大切にしている。	12	75	12	0	0

4 総合的な学習の時間		A	B	C	D	E
(1)	自ら課題を設定し解決する児童を育成するために、探究的活動の充実に努めている。	15	51	6	0	27
(2)	実感を伴った課題解決になるように体験的活動を重視している。	18	33	18	0	30
(3)	地域(社会)と連携し、地域に根差した学習内容を計画している。	6	45	15	3	30
5 道徳教育		A	B	C	D	E
(1)	相手の気持ちを考えることのできる思いやりの心を醸成している。	27	57	3	3	9
(2)	道徳教育の要となる道徳授業の授業改善に努めている。	15	63	9	0	12
6 特別活動		A	B	C	D	E
(1)	学級会や委員会活動などの話し合い活動・クラブ活動・つかどんタイムにおいて、児童が活動計画をたて当日を迎えるよう適切に指導・助言している。	24	63	12	0	0
(2)	児童を中心となる活動では、児童のよいところや次回につながる課題点などを捉え、活動後の助言で価値付けをしたり意欲付けを行ったりしている。	27	63	9	0	0
(3)	児童の発意・発想を重視している。	27	69	3	0	0
6 キャリア教育 キャリア・パスポートの活用		A	B	C	D	E
(1)	世田谷区の重点施策「キャリア教育」を理解している。	12	72	15	0	0
(2)	自分の生き方や将来のことについて考える授業を計画している。	12	51	30	0	6
(3)	児童が目標をもち、その実現に向けて努力できるよう、支援したり声がけしたり	12	75	12	0	0
(4)	キャリア・パスポートを通して、学習や生活に見通しをもち、振り返りができるようにしている。	18	45	21	0	15
(5)	自己のよさやがんばりに気付くとともに経験や学びを生かしてよりよい自分に成長するために活用することを児童に促している。	15	63	9	0	12
(6)	「キャリア・パスポート」に書かれていることをもとに紙面でやりとりしたり児童と直接対話したりすることを大切にしている。	15	57	9	0	18
(7)	キャリア・パスポートを保護者面談等で活用している。	30	30	12	3	24
8 生活指導について		A	B	C	D	E
(1)	学校での過ごし方やルール等について、児童に考えさせる指導を行っている。	33	60	6	0	0
(2)	共感的な人間関係の育成に努めている。	27	69	3	0	0
(3)	児童が考えたり自己決定したりできるよう支援している。	36	57	6	0	0
(4)	自己存在感を実感できるような指導を心がけている。	24	69	6	0	0
(5)	いじめや不登校の早期発見や未然防止、早期対応に努めている。	48	48	3	0	0

世田谷区立塚戸小学校

(6)	コミュニケーションの基盤である「あいさつ」を尊重する指導を行っている。	27	63	9	0	0
(7)	規範意識や社会の一員としての自覚を高める指導をしている。	18	75	6	0	0
(8)	スクールカウンセラーや関係機関等と連携を図っている。	33	51	15	0	0
9 学校行事について		A	B	C	D	E
(1)	児童の意欲や達成感を大切にした学校行事を計画している。	27	60	12	0	0
(2)	児童が主体的に行事に参加できるよう支援している。	27	66	6	0	0
(3)	学校行事を進める上で、準備・練習の時間が適切に実施できるよう計画したり工夫したりしている。	18	75	6	0	0
10 相談機能を備えた学校づくりについて		A	B	C	D	E
(1)	児童の相談に丁寧に対応している。	24	69	6	0	0
(2)	保護者の相談に丁寧に対応している。	27	69	3	0	0
(3)	保護者会や学年・学級通信等で児童の成長や課題を適切に伝えている。	24	57	9	0	9
(4)	Q-U調査の分析を行い、学級経営・専科経営・保健室経営の改善を図っている。	15	69	6	0	9
11 広報活動・情報提供		A	B	C	D	E
(1)	保護者や地域の方々に、情報を積極的に発信している。	12	72	9	0	6
(2)	保護者や地域の方々に、教育活動を積極的に公開している。	15	69	9	0	6
12 学校の安全性		A	B	C	D	E
(1)	避難訓練や安全指導を確実に実施し、安全に関する指導を計画的に行ってている。	21	75	3	0	0
(2)	安全な学校づくりのために安全点検を実施し、必要に応じて危険個所などを報告している。	24	72	3	0	0
13 健康・体力		A	B	C	D	E
(1)	児童の体力向上及び健康な生活を送るために必要な指導を行っている。	24	66	9	0	0
(2)	体育の授業の充実に努めている。	15	66	6	0	12
(3)	体力向上週間の意義を理解し、児童の主体的な活動を支援している。	21	69	3	0	6
14 特別支援教育		A	B	C	D	E
(1)	全ての児童が安心して学べる学びの環境づくりに努めている。	21	69	9	0	0
(2)	全ての児童が参加できる授業や行事等になるように工夫している。	24	66	9	0	0
(3)	配慮を必要としている児童に対して連携型個別指導計画を作成し、指導に生かしている。	21	66	6	0	6

世田谷区立塚戸小学校

(4)	スクールカウンセラー・特別支援学級担任、特別支援教室巡回教員・取出し指導講師・特別支援教育コーディネーター等との連携を深めている。	30	57	12	0	0
(5)	児童の教育活動について保護者との協力や連携に努めている。	30	63	6	0	0
(6)	校内委員会やケース会議の趣旨を理解し、組織的な指導・支援に努めている。	24	69	6	0	0
(7)	個別最適な指導を実現するために、授業改善や教育活動の改善及び手だての工夫をしている。	12	78	9	0	0
(8)	特別支援学級(みのり学級)の児童理解に努めている。	21	69	9	0	0
15 研究・研修			A	B	C	D
(1)	日々の授業改善や自己の指導力向上になるよう、校内研究に積極的に参画している。	30	63	6	0	0
(2)	授業研究では、児童の主体的な学びを見とることを重視して授業を参観している。	24	69	6	0	0
(3)	子どもの姿を根拠に、指導の在り方や単元計画、教材等について検討している。	27	63	6	0	3
(4)	世小研、校外の研究会・研修会等へ積極的に参加している。	33	57	9	0	0
16 学校運営・学校経営			A	B	C	D
(1)	組織の一員として自覚をもち、職務を遂行している。	39	60	0	0	0
(2)	各分掌の職務内容を理解し、計画的かつ適切に職務を遂行している。	24	72	3	0	0
(3)	四部会・四委員会等で提案された実施案等について理解を深め、計画的に実施できるよう努めている。	27	66	6	0	0
(4)	ICTを効果的に活用することで校務効率化を図っている。	15	75	9	0	0
(5)	学校事故・服務事故・災害等に迅速に対応できる体制を理解し、非常事態に備えている。	15	81	3	0	0
17 教職員			A	B	C	D
(1)	服務規律への自覚をもち、かつ遵守している。	42	57	0	0	0
(2)	問題意識や悩みを気軽に話し合える職場である。	18	69	6	0	6
18 施設・設備			A	B	C	D
(1)	教室等が児童にとって学びやすい環境になるよう、教育環境の整備に努めている。	24	72	3	0	0
(2)	日常的な施設、設備の点検や管理を適切に行っている。	18	75	6	0	0
19 出納・経理			A	B	C	D
(1)	予算の執行・管理等を適正に実施している。	21	69	3	3	3
(2)	保護者からの私費教材費等徴収及び会計処理を適正に実施している。	33	54	0	3	9

世田谷区立塚戸小学校

(3) コスト意識をもち、予算や資源を有効に活用している。	24	72	0	0	3
20 文書・情報管理	A	B	C	D	E
(1) 公文書の処理を適切に行っている。	24	69	6	0	0
(2) 学校から発信する文書は起案を行い決済を受けている。	45	54	0	0	0
(3) 指導要録等の記入・点検・整理を適切に行っている。	33	63	0	0	0
(4) 個人情報を適切に管理している。	30	66	3	0	0

1 自己評価が低い傾向にあった項目（今後の課題）

- 探究的な学びの実現のための工夫
- 連携（地域・関係機関・学校内に所属する専門チーム）
- 道徳・キャリア教育・人権教育など全教育を通して行う教育活動への意識
- 個別最適化へのアプローチ（QU・個別指導計画）

2 今後の課題

- 学年会の充実（各教科等の指導方針や進捗状況の確認、児童理解等）
- 教科等の適正な実施
- 学校行事への適切な授業時数の管理
- 人権感覚の醸成（体の一部が欠けている写真、実績を評価するようなワークシートや掲示・表彰等、児童の作品を覆う、児童の作品のはがれなどに関する配慮の継続）
- 縦割り班の行事への活用
- 管理職主任会への計画的な提案・文書起案
- 夏季休業中の会議の精選及び日程の取り方
- 配布物のデジタル化
- 学校行事・教育活動等の急な変更への検討及び事前周知
- 出席簿による児童人数の把握の継続
- トイレの洋式化